



こどもの便秘

＼ 夏に向けて気を付けること ／

「便秘の子にはたくさん水を飲ませた方がよい？」
知っているようで知らないことばかりのこども便秘について、
科学的根拠に基づいた正しい知識と対処法を伝授！
小児肝臓消化器科の十河剛医師らが詳しくレクチャーいたします。
エコーによる無料検診も同時開催（要予約）。
ぜひご参加ください。

市民公開講座
参加無料

それってかくれ便秘かも!?

- 週に3回以下の排便である。
- パンツが便で汚れる、または便を漏らしてしまう。
- 排便に時間がかかる、もしくはいきんでも中々、便が出ない。
- 排便を我慢する習慣がある、またはお尻を閉めて我慢するポーズをする。
- 以前に便秘で浣腸をされたことがある、もしくは便が溜まっていると言われたことがある。
- コロコロの便、もしくはひび割れのバナナ便が出る。
- トイレが詰まってしまうような大きな便が出る。
- 排便時に痛がる、または血が出る。
- オシッコはトイレで出来るが、ウンチはオムツでしか出来ない。

7/16 2016
(土)

無料検診 9:00～10:00
講演 10:00～11:00

無料検診をご希望の方は要予約
(30名様限定/対象1～15歳)

会場

済生会横浜市東部病院 3階多目的ホールなど

無料便秘検診のお申込み・お問い合わせは E-mail・電話・FAXのいずれかで承っております。

講演のみ希望の方は予約不要

E-mail: renkei@tobu.saiseikai.or.jp FAX: 045-576-3547 TEL: 045-576-3000

受付時間 平日 9:00～17:00

お問い合わせ 済生会横浜市東部病院 地域医療連携室 TEL 045-576-3000 (平日 9:00～17:00)